

たかおか

市民と市政 6

No.188
2021年6月号

おつきな

たけのこ
見つけた！

たけのこ掘り（里山交流センター）

広報紙への
ご意見・ご感想を
お待ちしております！

投稿フォーム



今月の
特集は...

| 2~3P | 高岡市総合計画の意見募集について | 6P | 高岡市長選について など

「ひと」が主役のまちづくりを一緒に考えませんか

総合計画第4次基本計画素案へのご意見をお寄せください

目指すは
「市民創造都市 高岡」

問合先 都市経営課 ☎ 20-1226 FAX 20-1670 E-MAIL keiei@city.takaoka.lg.jp



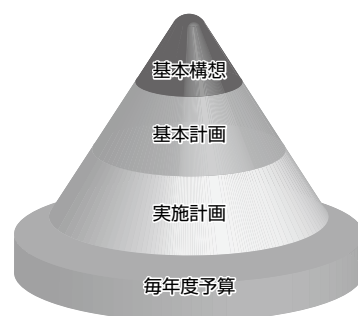
総合計画ってなあに？

総合計画とは、市のすべての政策・施策の基本となる行政運営の指針です。人口減少・少子高齢化が進行する中、長期的（20～30年後）な視点に立ち、「次の世代」からも共感を得ることができるまちづくりを進めていく必要があります。

今回、令和4年度から5年間の本市のまちづくりの方向性を示す「総合計画第4次基本計画」の素案がまとまりました。

第4次基本計画では、基本構想で定めた「共創」「再発見」「発信」のキーワードのもと、Society 5.0への対応やSDGsの推進など、新たな時代の潮流を積極的に取り入れ、「変革」に挑戦していきます。

【総合計画イメージ】



どんなまちを目指すの？

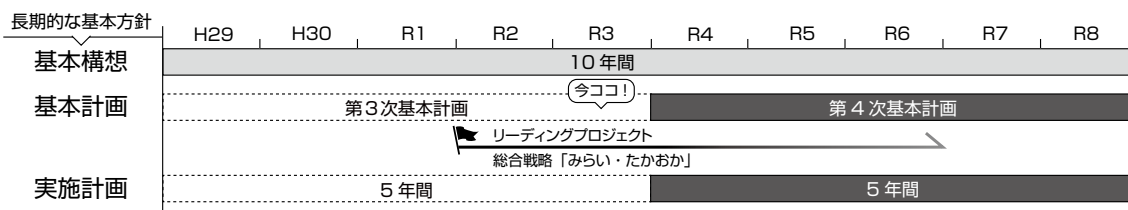
「豊かな自然と歴史・文化につつまれ 人と人がつながる 市民創造都市※¹ 高岡」を目指します。



※1「市民創造都市」とは

市民一人ひとりが日々の活動の中で新たな価値を創り出し、その営みの中で、次の世代を担う市民が育まれ、新たなまちを創っていくという好循環にある都市を意味します。総合計画基本構想（H29年度～R8年度）では、「市民創造都市 高岡」をまちの将来像として掲げています。

今回の計画のポイントは？



本市では、これまでの交流・交通基盤の整備により「都市の強み」を構築し、歴史・文化資産の保存・活用に取り組み「まちの魅力」を磨いてきました。それらの「都市の強み」と「まちの魅力」を最大限に活用するのは、これからのまちづくりの主役である本市と関わる個人や団体など全ての「ひと」です。リーディングプロジェクト※²である第2期総合戦略「みらい・たかおか」でも「ひと」の創生を起点としており、今回の計画では「ひとの力」に着目し、新たな価値を作り出していきます。



※2「リーディングプロジェクト」とは

まちの将来像の実現に向け、計画全体をけん引・先導する取り組み。本市の地方創生に向けた第2期総合戦略「みらい・たかおか」では、高岡の強みや魅力を活かしながら、将来を切り拓いていく「ひと」の創生を起点に取り組んでいます。

具体的にどんなことをしていくの？

5つの分野ごとに17のめざすまちの姿を設定し、以下のような施策に取り組んでいきます。

地域産業

- ・次世代技術を活用した労働生産性の向上などによる働き方改革や、産学官金と連携した幅広い人材育成、商品開発、販路開拓などを進めます。
- ・高速道路網や伏木富山港などを擁するという「都市の強み」を活かして環日本海に拓かれた物流の拠点化を進めます。
- ・「ひと」が創造的なしごとにより力を傾注できる社会の実現により持続的な産業構造の構築を目指します。

歴史・文化

- ・先人から受け継ぎ、「まちの魅力」として磨き、国内外から高い評価を受けている歴史・文化資産の保存・活用を図ります。
- ・地域コミュニティを維持・強化するため地域固有の祭礼・年中行事の継承や人材育成に取り組みます。
- ・共創・再発見・発信の輪を広げ、将来の「ひと」へとつないでいきます。

交流・観光

- ・交通の要衝であるという強みや、歴史・文化資産や自然環境に恵まれた魅力を最大限に活かし、県西部地域や民間と連携した観光振興や中心市街地・駅周辺の整備に取り組みます。
- ・市民一人ひとりが高岡の魅力を発信できるようシビックプライドを醸成します。
- ・国内外から「ひと」の流れを創出し、交流人口・関係人口の拡大、移住・定住の促進を図ります。

子育て・教育

- ・安心して妊娠・出産・子育てができる体制を構築するとともに、主体的に課題を解決し、将来を切り拓く学校教育や、人生100年時代を見据えたりカレント教育^{※3}を推進します。
- ・郷土に愛着と誇りを持ち、時代の変化に対応し、将来にわたって成長し活躍し続ける「ひと」づくりを進めます。

※3 社会人が、必要に応じて、大学や専門機関などを利用し、生涯にわたって繰り返し受ける教育

安全・安心

- ・福祉、医療、防災、消防、上下水道など地域社会の基盤となる安全・安心の各分野において持続可能なサービスの提供体制を確保します。
- ・地域の担い手となる人材育成や地域外の人材の取り込みを図ります。
- ・持続可能な地域コミュニティを構築し、地域に暮らす多様な「ひと」が互いに支え合い、主体的に活動できる未来を目指します。

皆さまからのご意見をお待ちしています！

【閲覧場所】都市経営課、情報公開窓口（本庁舎2階）、伏木・戸出・中田・福岡支所

※市ホームページでもご覧いただけます。

【提出期間】6月15日(火)必着

【提出方法】住所・氏名を記入し、持ち込みか郵送、ファクス、Eメールで都市経営課まで提出ください。

例えば…▶除雪の体制を充実してほしい。
▶子育ての支援を充実してほしい。
などお気軽にお寄せください！



市ホームページ



このページで紹介できなかった出来事も
随時掲載しています。



伝統・文化を次の世代へ——

5月1日

各地ではコロナ禍でも対策を徹底しながら、祭礼行事が開催されています。高岡御車山祭の代替事業では、小馬出町御車山の特別奉曳をはじめ、4町の囃子演奏会、御車山の組み立て・解体の様子などを公開。これまで受け継がれてきた伝統や文化を次の世代へと保存・継承していく決意を新たにしました。

勇壮な獅子舞で観客を魅了

5月3日

ウイング・ウイング高岡で高岡獅子舞大競演会が行われ、2組の演舞と過去の競演会の映像に観客は入っていました。平米小6年生の酒井潤之介くんは、同校に受け継がれてきた歴史ある獅子舞を披露し、「頑張った練習の成果を見せることができて良かった」と嬉しそうに話しました。

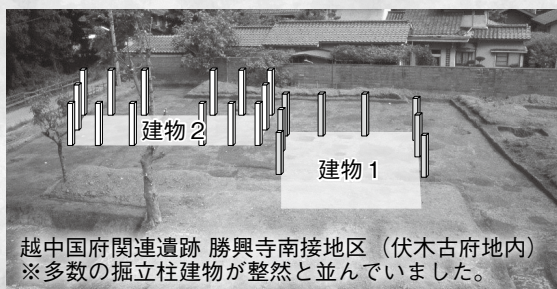
文化財再発見コーナー

たかおか

おん こ ち しん
温故知新

発掘調査で華やかな都市空間がよみがえる

今回は、前回に引き続き大伴家持が赴任した越中国府について、さらに深掘りしたいと思います。約1,300年前に越中国府が伏木の地に存在したことを示す証拠は、土の中にあります。



勝興寺の付近からは、国府に関係する建物跡のほか、役人が使った硯や儀式で使われた土器などが多く見つかっています。また、当時、国府の建物や寺院だけに使われていた屋根瓦の破片や都で流行っていた釉薬がかかった高級陶器も見つかったことから、この地は越中国府の中心で、高級役人や地元有力者

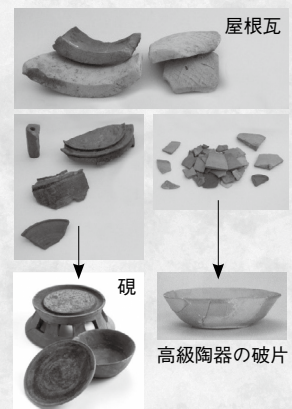
などが生活した華やかな都市空間があったことがわかります。

発掘された土器などは、高岡市埋蔵文化財センター（高岡市西広谷249）で展示・解説しています。

問合先

文化財保護活用課

☎ 20-1463



▲提供：奈良文化財研究所

■右のアイコンがついているものは、無料アプリ・カタログポケットで、動画やスライドショーを視聴できます。



動画



スライド
ショー

※アプリのインストールは裏表紙下部をご参照ください。



博物館で旅行気分を

～6月27日

「コロナ禍でも旅行気分を味わってもらいたい」と常設展・お宝コーナー「旅する高岡」が、博物館で開催されています。展示されているのは、昔の鉄道切符や観光パンフレットなど、旅行に関連した資料。来館者はそれらを眺めて、かつての高岡に思いを馳せながら、ゆったりとした時間を過ごしていました。

新たな未来を切り拓く

5月4日

大雪で延期となっていた新成人の集いが、新型コロナウイルス感染防止策を徹底し、市内12会場で開催されました。各会場では、代表の新成人が今までの成長を見守ってくれた家族・友人・先生・地域の方々へ感謝の思いを伝え、これからの明るい未来に向け、力強く決意表明を行い、人生の節目を友人らと祝いました。



さあ、新高岡駅から。

New

VOL. 75

忍者ハットリくん列車 ただいま参上でござる

リニューアルした忍者ハットリくん列車が、4月からJR城端線・氷見線を走っています。新車両には、沿線4市（高岡・氷見・砺波・南砺）の風景や観光地が描かれていて、高岡市のデザインのモチーフは雨晴海岸と平成の大修理が完了した勝興寺です。



車窓からは、立山連峰と富山湾の雄大な眺めや美しい日本の田園風景などを臨むことができます。また、車内では、ハットリくんなどたくさんのキャラクターがみなさんを待っています。



四季折々の美しい景色、電車ならではののんびりとしたくつろぎの空間を楽しむ旅に出かけてみませんか。

問合先 総合交通課 ☎ 20-1488



城端線・氷見線
観光ガイド

※新型コロナウイルス感染拡大防止対策を十分に行ったうえ、慎重な行動をお願いします。

高岡市長選挙

投票日は7月4日(日)です

投票時間 午前7時～午後8時
※栃丘、沢川、花尾投票所は午後7時まで

問合先 選挙管理委員会事務局 ☎ 20-1464 FAX 20-1471 ✉ senkyo@city.takaoka.lg.jp

投票できる人

次の要件を備えている人が投票できます。

- ①平成15年7月5日以前に生まれた人
- ②令和3年3月26日までに高岡市に転入の届け出をした人で、引き続き3カ月以上住んでいる人

住所を移した人

- 市内で転居した人 令和3年6月10日以降に市内で転居した人は、旧住所の投票所で投票してください。
- 市外へ転出した人 投票できません。

投票入場券をお持ちください

6月9日現在の住所に基づき、郵便はがきで各選挙人の世帯主へ送付します。紛失した場合、投票時に受付で申し出てください。

選挙公報を配布します

市内で発行されている一般紙の新聞(朝刊)に折り込みます。市役所本庁舎、伏木・戸出・中田・福岡支所、市立公民館などでも入手できます。また市ホームページでも閲覧できます。新聞未購読世帯で郵送を希望する人は、電話かファクス、Eメールで、氏名・住所を選挙管理委員会へ連絡してください。

投票に行こう！



市選挙啓発サポーター・T-voice

投票所ではマスクの着用にご協力ください。持参した鉛筆も使用できます。



投票日当日に投票へ行けない人は期日前投票を 6月28日(月)～7月3日(土)

会 場	所 在 地	投 票 時 間
市役所 1 階市民ロビー	広小路7-50	午前8時30分～午後8時
福岡にぎわい交流館 2 階多目的ホール※	福岡町下養字中島355-2	
伏木コミュニティセンター 2 階会議室	伏木湊町13-1	午前8時30分～午後5時
農業センター研修室	西藤平蔵234	

※福岡庁舎会場は福岡にぎわい交流館会場に変更となりましたので、ご注意ください。

▶入場券の裏面に印刷された「宣誓書」を事前に記入ください。スムーズな受付にご協力をお願いします。

投票日当日の投票・期日前投票へ行けない人は不在者投票を

■長期出張や旅行中の
滞在地の選挙管理委員会
で投票ができます。この
場合、事前に本市の選挙
管理委員会へ投票用紙な
どの請求が必要です。お
早めにお問い合わせくだ
さい。

■指定の病院や老人ホーム
に入院・入所している人
病院長などに申し出れば、
その施設で投票できます。

■郵便で投票できる人

身体に重度の障がいなどがある人で、次のいずれかに該当する人は、事前に選挙管理委員会から郵便等投票証明書の交付を受け、6月30日(木)までに投票用紙の請求をすることにより、郵便で不在者投票ができます。

障がいの内容	手帳名	身体障害者手帳	戦傷病者手帳
両下肢、体幹の障害	移動機能障害	1級または2級	特別項症から第2項症まで
心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸の障害			1級または3級
肝臓の障害	1級から3級		
免疫障害			
介護保険被保険者証		要介護状態区分が要介護 5	

代理記載制度…郵便での不在者投票ができる人で、上肢・視覚障害の人(身体障害者手帳の1級、戦傷病者手帳の特別項症から第2項症まで)は、あらかじめ選挙管理委員長に届け出た人(選挙権を有する人)に投票に関する記載をしてもらうことができます。